授業科目　社会保障論 II

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	社会
丸田　秋男	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	

【一般目標：GIO】

日本の社会保障を体系づけている各制度（年金保険、労働保険、介護保険）の仕組みと方法、社会保険と公的扶助の中間的給付である社会手当制度及び諸外国における社会保障制度の概要を学ぶ。

これらを踏まえ、日本の社会保障制度の課題を考察できる基礎的力量を形成する。

【行動目標：SBO】

1．社会保障制度の仕組みと方法を理解することができる。
2．社会手当制度の概要を理解することができる。
3．諸外国における社会保障制度の概要を理解することができる。
4．日本の社会保障制度の課題を正しく捉えることができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	授業の概要説明		講義
2	年金保険制度の概要	1	講義
3	国民年金制度	1	講義
4	厚生年金制度	1	講義
5	年金制度の課題	4	講義
6	雇用保険制度	1	講義
7	労働者災害補償保険制度	1	講義
8	介護保険制度の概要	1	講義
9	介護保険制度の内容と課題	1,4	講義
10	社会手当制度の概要	2	講義
11	社会手当制度の内容と課題	2,4	講義
12	諸外国における社会保障制度（1）	3	講義
13	諸外国における社会保障制度（2）	3	講義
14	社会保障制度の可能性	4	講義
15	まとめ	1-4	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	社会福祉学双書『社会保障論』	社会福祉学双書編集委員会	全国社会福祉協議会	2014・2,400円＋税
参考書	適宜、授業中に紹介する。			
その他の資料	適宜、授業中に紹介する。			

【評価方法】

1．出席　2．レポート又は小テスト　3．定期試験を総合して評価する。

【履修上の留意点】

社会福祉士国家試験指定科目（共通科目）であるので、国家試験対策という観点からも目的意識を明確にして主体的かつ積極的に学んでほしい。